

# ふるさとの心

その15 菊池神社



参道には桜の並木があり季節になると花見客でごったがえします。

## ふるさとの通信

——責任を持つて仕事を——

椎葉善子

昨年の三月、熊本県立多良木高校を卒業し、たくさんの学生生活の思い出を故郷に残して親元から離れて私は、社会という未知の世界へ、うれしさと不安を胸にして足をふみ出しました。

私は、川崎市内の総合高津中央病院の会計事務をやっています。医療事務とは全く関係ない会計課です。私の仕事は、まずおもな預金・未収金の帳簿作成、外来伝票の整理、原価計算です。それに書類の整理、コインテレビ、ガス収金などです。毎日仕事を午前と午後に分けてやっていますが会計には、いろいろ雑用があり仕事が遅れたり、失敗したりでほんとうにとまどっています。そんな時こそ、早く先輩のように覚えなければいけないと自分自身に言い聞かせています。

仕事はこのように毎日単調で雑用ばかりですが何事も自分にまかされた以上、また、たとえ小さな仕事でも、責任をもって確実にやらなければならないと思います。また、何事もわからない事があつたら自分から積極的に、上司や先輩にたずねて完全に理解することが一番だじだと思えます。私がこの病院に入って一番よかったことは、何といっても上司や先輩が非常に気を配って親切に指導して下さるので心配したほどの不安がなく、失敗しても、「最初は誰でも失敗するものよ」と優しく言ったださるので、安心すると同時にこんどこそは……と思つて気持ちを引き締めて頑張っています。

この心をいつまでも忘れないで今後も、早く仕事の手順を覚え、何事もこの心を忘れないで仕事に励みたいと思います。

昭和四十九年三月多良木高校卒

勤務先 神奈川県川崎市高津区・総合高津中央病院